



転換期を生き抜く実学道場

綜學講座

はやし そう かん

講師: **林 綜観** (林英臣)

綜學社 綜主 / 林英臣政経塾 塾長

一般社団法人 政経倶楽部連合会 主席顧問 / 併設 日本政経連合総研 理事長

昭和 32 年浜松市生まれ。東洋・日本思想活動家。

松下幸之助の直弟子(松下政経塾 1 期生)として「国手」となる約束をかわし、日本改新を志す。志ある政治家・経営者・各地の大学生などを対象に、年間 160 回の講演・講義をこなす。

趣 旨

★歴史が苦手な方にも、分かりやすい講義

「世界文明の波動周期を掴んで、人類の現在地を知る」。文明は、何と二重螺旋の周期を描いていた…!?

ヨーロッパ文明・西アジア文明・中国文明・日本文明などをもとに、人類の将来を予測します。では、私たちの現在地と未来は…。

★お堅い哲学講座とは、わけが違います

「東洋・日本思想で、情を養い、意を練る」。人物の生きた時代や、歴史的背景を重ね合わせてお話しします。

まるで、そこに孔子や松陰がいるかのような、生き生きとした臨場感溢れる講義をお楽しみ下さい。

講 座 内 容

平成 23 年

◆ 4 月 23 日 (土) 第 1 回

文明論① 文明波動概説～世界文明は 8000 年周期で動いている孔子と『論語』

…「仁」と「義」、東洋人の原点をどっしりと腹に据えよ

◆ 6 月 4 日 (土) 第 2 回

文明論② 古代エジプト、ヨーロッパに見る文明波動

吉田松陰と『講孟箴記』

…高杉晋作や久坂玄瑞、伊藤博文らを育てた立志教育

◆ 8 月 27 日 (土) 第 3 回

文明論③ メソポタミア、イスラムなど西アジアに見る文明波動

聖徳太子と『憲法十七条』… 乱れた世の中を救うための理念と指針を学ぶ

◆ 10 月 22 日 (土) 第 4 回

文明論④ 中国 4000 年に見る文明波動

吉田兼好と『徒然草』其の一 … 日本人の美意識・自然観・男女観

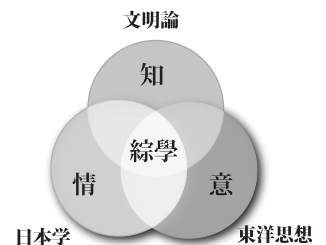
◆ 12 月 3 日 (土) 第 5 回

文明論⑤ 日本史に見る文明波動と、日本と日本人のこれから

吉田兼好と『徒然草』其の二 … 持ち物で分かる品格、日本人の奥ゆかしさ

綜學とは

「綜學」は、林綜観が研究・講義する総合學問の名称です。綜學には三つの柱があり、「知」「情」「意」に分けられます。「知」は文明論です。文明周期論から、リーダーに必要な大局観を学びます。「情」は日本学です。大和言葉から、日本人としての感性と情愛を養います。「意」は東洋思想です。中国思想や武士道から、覚悟と本気を身に付けます。現代文明の危機も、日本が抱える諸問題も、部分観による弊害がその原因となっております。全体にとってどうなのかを忘れ、利益を追求し過ぎたのです。これを変えるのが綜學です。また、綜學の「綜」には、「まとめ集める」という意味があります。これからの世界にとって、最も必要となる全体観が「綜學」です。



■時 間：17 時半受付、18 時～ 20 時 (講義)、20 時～ 20 時半 (質疑応答)

■形 式：講座は 1 回 120 分間。文明論 (約 30 分)+東洋・日本思想 (約 90 分)

■参加費：学生 1,000 円、社会人 3,000 円

■会 場：キャンパスプラザ京都 二階会議室

京都市下京区西洞院通塩小路下ル

※人数によって、会場を変更する可能性があります。

担当者・大久保までお問い合わせください。

主催・お問い合わせ



綜學社

〒605-0903 京都市東山区問屋町通五条下ル上人町 442

担当：大久保信克 Phone 070-5662-2277

E-mail sougakukouza.kyoto@gmail.com

綜學社ホームページ <http://www.sougakusha.jp>